



いいいい風味
11月23日

鹿児島のお茶は
いい風味

茶

お茶一杯の日

「お茶一杯の日」物語

鹿児島県の茶業の歴史を辿ると、今から800年前、南薩摩で平家の落人がお茶を栽培していたという記録が残されています。時代は下り、本格的なお茶の生産が第2次大戦後に始まり、昭和47年には鹿児島に茶市場も創設、躍進目覚ましく全国第2位の生産県となりました。

「朝茶は福が増す」と言う格言通り、二服のお茶には様々な功德があります。

平成20年、全国茶生産青年団が、働いている方々にお茶で二服して欲しいとの思いから、「11月23日 勤労感謝の日」を「全国一斉・お茶でもてなし」に制定、これを受けて鹿児島県茶業会議所では、名称を公募し「お茶一杯の日」と決めました。

昔から鹿児島では、お茶一杯飲むぐらい余裕を持つこと「慌てず急がないことが災いを遠ざける」と「茶いっぺの心」を大切にしています。11月23日「お茶一杯の日」。色・味・香り3拍子揃った「かごしま茶」で二服ください。

茶

「茶葉と自然」「一杯」を組み合わせたら、「右」上「のびる」茶葉は「かごしま茶」の更なる発展への願いが込められています。

(公社)鹿児島県茶業会議所
公式チャンネルで、かごしま茶
「お茶一杯の日」物語公開中。



YouTube

イベント

鹿児島県内12社によるお茶の販売や百円茶屋など

お茶一杯の日 かごしま2023

2023年 11月23日(祝・木) 9:30~17:00 @アミュプラザ鹿児島 AMU広場

煎茶道知足庵流家元が淹れるお茶の振舞い

煎茶道知足庵流家元が淹れる「農林水産大臣賞与茶」を限定108名様に振舞います

※但し、特設サイト(右記QR)から事前に応募・当選された方に限ります

先着1,000名様に

一煎パック(10g)をプレゼント!



キャンペーン 抽選でお茶が当たる!

「11月23日は〇〇〇〇の日」

特設サイト(右記QR)から〇〇〇〇の中に文字を入れて応募すると、抽選でかごしま茶100g(1,000円相当)を500名の方にプレゼント!

「お茶の振舞い」
「〇〇〇〇の日」
キャンペーンの
応募はこちら!



出店社一覧

- 池田製茶(株)
- (有)お茶のかおり園
- (株)お茶の沢田園
- お茶の特香園
- お茶の美老園
- (株)下堂園
- JAいぶすき(頼娃)
- JAかごしま茶業(株)
- 新原製茶(株)
- (株)知覧茶園
- 知覧茶業センター
- (有)みのる園茶舗

